

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年3月30日		記入者		連絡先	042-684-3211
平成18年度部名	保健福祉部		課名	相模湖福祉課		課長名 井上 明
平成19年度部名	福祉部		課名	相模湖福祉課		課長名 井上 明
事務事業名	ふれあいスポーツ大会					
予算上の事務事業名	相模湖福祉スポーツ大会					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	11220		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	該当なし					
基本施策名	第2節 いきいきとした高齢社会の創造					
施策名	第2施策 高齢者の社会参加と生きがいづくり					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	相模湖ふれあいスポーツ大会実施要項					
3 個別計画の概要	概要					
計画名						
計画年次		年度～		年度		
4 事業形態の区分	啓発・広報・イベント			5 事業開始年度	昭和63年以前	
6 事業概要	<p>(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)</p> <p>高齢者のみならず全ての人々が健康で生きがいもち、安心して暮らせる社会づくりを推進するとともに、共に社会に参加し、お互いを助け合う心豊かな「参加型の長寿社会」を築くために、スポーツを通じて世代間相互の親睦を図る。</p> <p>(2) 対象(誰、何)</p> <p>おおむね60歳以上の者及び老人クラブ会員、また、老人福祉増進目的で市長が認めた者</p> <p>(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。</p> <p>市主催、相模湖地区老人クラブ共催、相模原市社会福祉協議会相模湖地域事務所後援で、6月14日(水)午前9時30分から午後3時まで、与瀬グラウンドを会場にして開催した。 相模湖地域内在住の60歳以上の方、小学生、幼稚園児、保育園児423人が参加し、16種目に及ぶ軽スポーツを行い、親睦・交流を楽しんだ。</p>					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況	津久井町福祉スポーツ大会 4月28日(金) 中野小学校校庭					
8 事業費の推移	〔単位：千円〕					
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	0	0	251	248	248	
一般財源	0	0	251	248	248	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	0	0	320	320	320	
事業コスト合計	0	0	571	568	568	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	ふれあいスポーツ大会			対象名称 と単位	参加者(人)	
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	0	0	251	251	251	
対象数	0	0	423	430	430	
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	593	584	584	
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	0.98	1.00	

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	参加者数の対前年比	指標式と指標の説明	本年度参加者数/前年度参加者数×100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	120.8		
目標	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	120.8		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	参加者数の対前年比	指標式と指標の説明	本年度参加者数/前年度参加者数×100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	120.8		
目標	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	120.8		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A : 妥当である・ B : 妥当性に課題がある・ C : 妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A : 有効である・ B : 有効性を高める余地がある・ C : 有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A : 効率が良い・ B : 効率性を高める余地がある・ C : 効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[] : 良好な状態を維持する事業				
	[] : 概ね良好な状況である事業				
	[] : 見直しを行う必要がある事業				
	[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		高齢者の生きがい対策、健康増進のため必要な業務である。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
できる限り高齢者や老人会に主体性をもってもらいより積極的な関わりを期待したい。					
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			